

「町田市教育プラン2019-2023」点検・評価シート案(2022年度分)

基本方針Ⅳ	1 学びのきっかけとなる機会を提供する
-------	---------------------

重点事業2	歴史・文化資源等を活用した出張事業の推進	所管課	生涯学習総務課・図書館		
事業概要	町田市の歴史や文化についてより多くふれてもらえるよう、学校や子どもセンターでの講座や市民センターなどでの展示の実施、他部署が主催するイベントへの参加など、歴史・文化に関する資源や情報を活用した学習事業を様々な地域で展開します。				
活動指標	指標	目標値(2022年度)	目標値(目標達成年度)		
	出張事業(展示・イベント・講座等)の実施件数	37件	40件(2023年度)		
工程表	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	出張事業の実施及び周知、関係機関への働きかけ				
	事業内容の検証		検証を踏まえた新たな事業の実施		

2022年度の計画に対する達成状況	B 目標を達成した
2022年度の取り組み状況	<p>町田市の考古・歴史・民俗資料及び文学に関する出張事業、駅前商業施設での出張展示や市内の学校への出張授業等を51件実施して目標を達成したため、B評価としました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アウトリーチ展示、自由民権資料館に係る講演会、地域の史跡などをめぐるフィールドワーク、地域の歴史に関する小中学校向け出張歴史授業など、37件の事業を実施しました。 ・ショートショート書き方講座、ショートショートコンクール受賞作品出張展示、職業紹介出張講座、たけがみたえ展出張おはなし会など、14件の事業を実施しました。
課題及び今後の取組の方向性	<p style="text-align: center;">継続</p> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な場所で出張事業を実施できるようになりましたが、そこで学んだ方が自由民権資料館や考古資料室、市民文学館ことばらんどといった文化施設にも足を運んでもらえるような仕掛けが必要です。 ・小中学校向け出張歴史授業を効果的・継続的に行うためには、学校側のニーズをきちんと把握することが必要です。 ・出張授業を継続的に行うために教員との連絡を密にとり学校のニーズを把握することが必要です。 ・多くの学芸員が出張授業を実施できるようにするためのマニュアルの整備が必要です。 <p>【今後の取組の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、様々な年齢層にアプローチできる場所で出張事業を実施します。 ・出張事業で町田市の歴史や文化について興味を持つきっかけをつくり、自らもっと学びたいと思えるようにするために、事業内容を工夫して実施します。 ・「ことばらんどショートショートコンクール」と連動した出張授業を継続的に実施するとともに、様々な年齢層に事業を知ってもらえる出張展示を検討します。 ・玉川大学との協働により作成中の資料などを使用し、町田ゆかりの作家についての出張授業を行います。

「町田市教育プラン2019-2023」点検・評価シート案(2022年度分)

基本方針Ⅳ	2 学習を”広げる・深める”を支援する
-------	---------------------

重点事業2	町田の歴史情報の提供	所管課	生涯学習総務課
事業概要	市民の郷土への理解や愛着がさらに深まるよう、町田の歴史をわかりやすく伝える「町田デジタルミュージアム(*)」を構築し、公開します。		
活動指標	指標	目標値(2022年度)	目標値(目標達成年度)
	町田デジタルミュージアムのアクセス数	24,000件	30,000件(2023年度)
工程表	2019年度	2020年度	2021年度
	歴史資料分構築・公開	考古資料分構築・公開	考古及び民俗資料分構築・公開
	歴史コンテンツ編集		公開・利用促進

2022年度の計画に対する達成状況	A 計画以上に目標を達成した
2022年度の取り組み状況	<p>2022年4月1日から町田デジタルミュージアムを公開し、2023年3月31日時点でアクセス数が372,749件であったため、A評価としました。</p> <ul style="list-style-type: none"> 町田デジタルミュージアムをより多くの方にご利用いただくために、ポスター・チラシの作成や動画の配信を実施しました。 自由民権資料館や考古資料室の展示をリニューアルする際、二次元コードを設置し、町田デジタルミュージアムと連携できるようにしました。 小学校での出張歴史授業実施時には、クロームブックを使って町田デジタルミュージアムの活用を図りました。 市内文化財の説明版6ヶ所に町田デジタルミュージアムの二次元コードを設置しました。
課題及び今後の取組の方向性	<p style="text-align: center;">継続</p> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 町田デジタルミュージアムの利用状況を検証し、公開内容の更新に向けた検討が必要です。 <p>【今後の取組の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> 町田デジタルミュージアムとの連動を図りながら、自由民権資料館・考古資料室・三輪の森ビジターセンターでの展示や出張事業を実施します。

「町田市教育プラン2019-2023」点検・評価シート案(2022年度分)

基本方針Ⅳ	3 学習成果を活かす機会を充実する
-------	-------------------

重点事業2	協働による研究・発表の推進	所管課	生涯学習総務課・図書館		
事業概要	市民の学習・研究意欲が高まり、学んだ成果を地域に還元していただくことができるよう、市民の学習・研究活動の支援を行うとともに、協働して研究成果物の刊行や企画展・イベント等を実施します。				
活動指標	指標	目標値(2022年度)	目標値(目標達成年度)		
	①研究成果物の刊行に向けた事業数	①7事業	①8事業(2023年度)		
	②研究発表会等の実施回数	②実施	②毎年度実施(2023年度)		
工程表	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	研究支援及び成果物の刊行				
	企画展・研究発表会検討		企画展・研究発表会実施		

2022年度の計画に対する達成状況	B 目標を達成した
2022年度の取り組み状況	<p>研究成果物の作成に向けた事業数が8事業であり、目標値を上回ったためB評価としました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域で歴史を研究する団体が定期的に活動できるよう支援を行い、資料集の刊行に向けた解説作業を5事業(「御上洛御供日記」、「晴雨日記」、「村野日誌」、「鶴川青年団文書」、「天野政立文書」)、目録の作成に向けた整理を3事業(「河井家文書」、「若林家文書」、「浪江虔関係史料」)実施しました。また、解説作業のうち1件については、「村野日誌2」として刊行することができました。 ・玉川大学や町田デザイン&建築専門学校の学生とともに中学生向けの「町田文学ガイド(仮)」の作成を始めました。 ・町田デザイン&建築専門学校の学生と協働し、駅前商業施設での出張展示「ことばらんどショートショートコンクール受賞作品展」を実施しました。 ・和光大学(長尾ゼミ)との協働により、「たけがみたえ展」の関連イベントとして「絵本ピクニック」(読み聞かせの会)とミニ展示を行いました。
課題及び今後の取組の方向性	<p style="text-align: center;">継続</p> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域で歴史を研究する団体の活動を支援するとともに、より多くの学習機会を提供するため、史料整理を進める必要があります。 ・学生の活動時間や学校のカリキュラムに合わせて活動内容を設定する必要があります。 ・玉川大学と町田デザイン&建築専門学校という、2つの学校の生徒間の意思疎通ができるように、調整を行う必要があります。 <p>【今後の取組の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域で歴史を研究する団体の活動支援をしつつ解説作業を継続するとともに、選定した重要史料群を優先的に整理を進めます。 ・文学館が蓄積してきた知識や資料を活用して「町田文学ガイド(仮)」の完成を目指します。 ・作成したガイドブックを使用し、町田ゆかりの作家についての出張授業を行います。

「町田市教育プラン2019-2023」点検・評価シート案(2022年度分)

基本方針Ⅳ	4 学習を支える環境づくりを進める
-------	-------------------

重点事業3	文化財の保存と活用環境の整備	所管課	生涯学習総務課		
事業概要	発掘調査や環境整備によって、牟場遺跡・稲荷山遺跡・八幡平遺跡からなる高ヶ坂石器時代遺跡を維持保存できるようにし、文化財の魅力をより広く伝えられるよう積極的に公開活用します。				
活動指標	指標	目標値(2022年度)	目標値(目標達成年度)		
	高ヶ坂石器時代遺跡整備の進捗	見学会実施	八幡平遺跡整備工事、牟場遺跡買収地整備工事、ガイダンス施設基本計画(2023年)		
工程表	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	八幡平遺跡整備工事	八幡平遺跡整備工事、牟場遺跡買収地設計、ガイダンス施設基本計画	八幡平遺跡公開・見学会実施	高ヶ坂石器時代遺跡見学会実施	八幡平遺跡整備工事、牟場遺跡買収地整備工事、ガイダンス施設基本計画

2022年度の計画に対する達成状況	B 目標を達成した
2022年度の取り組み状況	<p>当初の目標を達成したため、B評価としました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高ヶ坂石器時代遺跡の見学会を2022年11月に実施しました。応募開始から1時間程で定員に達し、参加者の満足度も高い結果となりました。 ・八幡平遺跡と牟場遺跡に新規の遺跡説明板を設置しました。 ・高ヶ坂石器時代遺跡を含む「遺跡マップ」を作成し、考古資料室や自由民権資料館で配布を開始しました。 ・2022年4月1日から公開を開始した「町田デジタルミュージアム」で、高ヶ坂石器時代遺跡の詳しい内容を公開しました。
課題及び今後の取組の方向性	継続
	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・未整備箇所を着実に整備していく必要があります。 ・文化財保護に対する市民の理解をえるため、積極的な情報発信により遺跡の認知度を高める必要があります。 <p>【今後の取組の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2018年度に取得した牟場遺跡内の土地の整備工事を実施します。 ・八幡平遺跡の整備工事(植栽等)を実施します。 ・ホームページでの情報掲載、見学会の開催などを通じて、遺跡の魅力を発信します。